

1月の野菜の見通し

区分 品目	入荷量(t)			単価(円/kg)			山形県産前年実績		コメント
	前年実績	前年比 見込 (%)	5カ年 平均	前年実績	前年比 見込 (%)	5カ年 平均	前年 入荷量 (t)	前年 占有率 (%)	
だいこん	12,274	103	12,643	90	94	70	-	0.0	神奈川県、千葉県産中心で全体の約9割を占める。神奈川県、千葉県とも11月中旬以降の低温等の影響により生育、肥大は停滞気味で、L、2Lサイズ中心の出荷となる。全体の入荷量は前年をやや上回り、価格は前年をかなり下回るものの平年より高くなる見込み。
キャベツ類	13,391	98	13,044	129	78	102	-	0.0	愛知、千葉、神奈川県産中心の入荷で全体の約9割を占める。愛知は生育、肥大とも順調で、前年並みの入荷となる。千葉、神奈川県は11月中旬以降の低温の影響により小玉傾向となっている。全体の入荷量は前年並み、価格は前年を大幅に下回るものの平年並みの見込み。
はくさい	13,250	95	12,719	56	98	46	-	0.0	茨城産中心で全体の約9割を占める。茨城は11月下旬以降の低温の影響により生育が停滞気味である。結球も弱く、小玉傾向で、入荷量は前年を若干下回る。全体の入荷量は前年をやや下回り、価格は前年並みの見込み。
きゅうり	4,912	100	5,125	450	89	395	-	0.0	宮崎、高知、千葉県産中心の入荷となる。宮崎は天候不順の影響により果実肥大が遅れていたが、現在回復してきており、前年並みの入荷となる。高知は生育が順調に推移しており、前年をやや上回る入荷となる。全体の入荷量は前年並み、価格は前年をかなり下回るものの平年並みの見込み。
ねぎ	5,111	105	5,273	232	108	238	20	0.4	千葉、埼玉、茨城、群馬、栃木産中心の入荷となる。千葉、埼玉とも夏場の高温、乾燥の影響により生育が遅れており、その分が1月中下旬に出荷となるため、入荷量は前年をやや上回る。全体の入荷量は前年をやや上回り、価格は前年をかなり上回る見込み。
トマト	4,628	103	4,773	437	92	368	-	0.0	熊本、愛知、栃木、千葉県産中心の入荷となる。熊本は天候不順の影響により着色が遅れており、その分が1月に出荷となるため、入荷量は前年並み～やや増となる。愛知も着色は遅れているものの、生育は概ね順調で、入荷量は前年を若干上回る。全体の入荷量は前年をやや上回り、価格は前年をかなり下回るものの平年より高くなる見込み。
ほうれんそう	1,302	110	1,675	580	86	459	-	0.0	群馬、千葉、茨城、埼玉県産中心の入荷となる。群馬は11月下旬以降の低温の影響により生育は停滞気味で、入荷量は前年をやや下回る。全体の入荷量は各産地とも作付け増により前年をかなり上回り、価格は前年をかなり下回るものの平年より高くなる見込み。